

# 若葉台地区

令和4年12月3日 (iプラザ)

No.	質問内容	回答
1	2021年1月に若葉台地区自治会連絡会から「市道の安全確保に関する要望書」を提出し、若葉台西樫の木通りと若葉台東樫の木通りの横断歩道に押しボタン式の信号機を設置して欲しいと要望した。 その後、西樫の木通りには信号機が設置され、御礼を申し上げたい。引き続き東樫の木通りにも信号機を設置をお願いしたい。	信号機の設置やそれに伴う予算措置等は警視庁本庁で行っている。本庁には都内のあらゆる地域から大変な数の要望が来ているため、こちらの要望が通ることはほとんどない。東樫の木通りの信号機の設置については、毎年、多摩中央警察署署長にも要望しているが、設置の見通しはたっていない。今後も引き続き要望していく。
2	市が考える若葉台地区の課題は。	今のところ大きな課題は無いと考えている。しかし、これから高齢化が進み、第一世代の人が減ってきた時に、空き家が増え、まちがスラム化しないように防ぐことが課題ではないか。そのためには、市外に出て行った第二世代の人たちがまちに愛着を持ち、戻ってきてくれる、世代交代ができるまちにすることが大切であると考えている。
3	平尾商店街がシャッター街になっている。商店街の活性化にぜひ参加したいと考えているが、市が取り組んでいることや方針はあるのか。	平尾地区では分譲住宅の建て替えの検討を契機に、地域が抱える課題の解消に向け、各自治会、分譲の管理組合、JKK、市からなる「平尾センター地区まちづくり協議会」をつくり、分譲住宅の建て替えだけでなく、平尾地区全体のバランスを考えた再開発を検討している。